

第1回 リスナー参加型 天下一学問会

高校レベル

問題用紙

政治経済

作問者：いーんちよ

問題数：大問1問

記述式

解答時間：45分

注意事項

1. 解答は専用フォームから行うこと

難易度：やや易

目標点数

金：80点

銀：60点

銅：40点

次ページより問題を掲載

政治経済問題

以下の文章を読んで、問いに答えよ。

20世紀最大の経済不況は、1929年にアメリカから始まった世界恐慌である。1920年代のアメリカでは、住宅と耐久消費財の需要に加え、投資資金の流入も加わり (ア) 経済の状況下にあった。これが崩壊したことで経済活動は急激に縮小し、⁽¹⁾国内総生産は1932年までの3年間で15%程度減少したと推定されている。経済危機に直面した国々の中には、⁽²⁾第三国からの輸入関税を引き上げる経済政策が取られ、それは次第に世界中へ波及した。 (イ) 年に始まった第一次世界大戦の敗戦国であるドイツは、連合国への賠償金支払い義務があったために⁽³⁾紙幣を増刷し続けたことで、1920年代前半にかけて非常に高い (ウ) が生じていた。その後、ドイツ経済は回復基調にあったが、世界恐慌により再び深刻な状態へと陥った。そしてドイツ国民の経済政策に対する不満が高まり⁽⁴⁾ファシズムの台頭を招いた。ドイツは (エ) 年9月に隣国 (オ) へ侵攻したことにより第二次世界大戦が始まった。一方、ソ連は世界恐慌の影響を全く受けず、世界恐慌後も⁽⁵⁾高い経済成長を続けたため、自由主義国家の一部研究者などから当時注目を集めた。しかし実際は国家による食料の徴発や深刻な飢饉、政権によって意図的に作り出された囚人の動員などその経済構造は歪なものであった。

問1.文中の空欄 (ア) ~ (オ) を埋めよ。

問2.下線部(1)について、国内総生産の英字略称を3文字で書け。

問3.下線部(2)について、この経済政策の名称を述べよ。また、この経済政策を採用した国の特徴と、なぜこの経済政策が有効であったのか、その理由を述べよ。

問4.下線部(3)について、一般的に中央銀行が紙幣を増刷すると通貨の価値が下がる。このデメリットにも関わらず、中央銀行が紙幣を増刷する必要がある状況を本文の例以外で説明せよ。

問5.下線部(4)について、1940年に結ばれた軍事同盟の名称とドイツ以外の主要締結国を記せ。

問6.下線部(5)について、ソ連が採用した経済政策の名称を述べよ。またその経済政策が世界恐慌の影響を受けなかった理由を述べよ。